年間授業計画　様式例

高等学校 令和５年度 教科　芸術　科目 美術Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　7 組

使用教科書：（ 美術２ ）

教科　芸術　の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
課題の意図をしっかり把握し、完成した作品を提出することができる。	多角的な視点で課題に取り組み、独自のオリジナリティについても考え、表現することができる。	しっかりと授業の準備をし、授業に集中し、前向きに取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	（文化祭のポスター制作） ・それぞれの個性を大切にして、幅広い表現を認める。 ・実際に文化祭に使用し、制作の動機も明確にする。 ・レタリングの基礎を学ぶ。	表現方法の工夫。 デザイン性。 ていねいな作業ができているか。		○		○	〔知識及び技能〕 配色、構成などを効果的に使い全体のイメージを伝えることを理解している。 〔思考力、判断力、表現力等〕 効果的な表現形態や構成、配色などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 〔学びに向かう人間性等〕 主体的にデザインを工夫し、表現の創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	20
2学期	（絵画） ・凹版画をつくる。 ・凹版画の技法を学ぶ。 ・技法を生かした表現について考える。	・発想や構想したことを基に創造的に表現する ・材料を効果的に生かした表現方法を工夫する	○			○	〔知識及び技能〕 新しい素材の表現を学び、効果的に活用する 〔思考力、判断力、表現力等〕 発想や構想を創造的に表現する 〔学びに向かう人間性等〕 主体的に表現の創造活動に取り組もうとしている				28
3学期	（立体造形） ・ダンボールを使った立体造形 ・素材を使いこなす ・表現の工夫 ・テーマの面白さを工夫させる	・発想や構想したことを基に創造的に表現する ・材料を効果的に生かした表現方法を工夫する		○		○	〔知識及び技能〕 新しい素材の表現を学び、効果的に活用する 〔思考力、判断力、表現力等〕 発送や構想を創造的に表現する 〔学びに向かう人間性等〕 主体的に表現の創造活動に取り組もうとしている				22
											合計 70